

平成23年（2011年）第3回市議会定例会本会議（10月4日）

予算決算常任委員長報告

ただいま議題となりました、議案第68号から第78号の以上11件につきまして、予算決算常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、9月21日会議を開き、会計管理者から総括説明を、代表監査委員から審査意見を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、本市決算を俯瞰的に審査した監査委員の立場から見た本市ファシリティマネジメントへの各部局の取り組み状況及びその評価についてであります。

その後、担当する各分科会に付託議案を送付することを決定し、9月22日、26日、27日及び28日の分科会において、詳細な審査を行いました。

委員会は、10月3日に再度会議を開き、各分科会委員長の報告を聴取して、総括質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第78号 平成22年度横須賀市病院事業会計決算は、市民病院が指定管理者制度に移行して、最初の決算であることを踏まえた市長の病院事業会計決算に対する認識、

当年度純利益の計上と地域医療振興協会への運営交付金交付額減少の要因、10年ぶりの診療報酬の増など、公立病院の運営における国政の影響についてであります。

次いで討論はなく、採決の結果、議案第70号、第71号、第73号、第74号、第76号及び第77号の以上6件は全会一致で、議案第68号、第69号、第72号、第75号及び第78号の以上5件は賛成多数で、いずれも認定すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。